

■女性、高齢者、障がいのある人の活躍の推進

- 困難を抱える若年女性の自立を支援
.....1,451万円
- 障がいのある人の自立と社会参加を支援^新
.....2,194万円
[2月補正] 2,010万円

■快適な生活環境の整備

- プラスチックの資源循環を促進^新1,906万円
- 中古住宅の流通を促進^新 [2月補正] 2,518万円

■暮らしの安全・安心の確保

- 飲酒運転撲滅対策を強化
.....4,809万円
- 性暴力対策を強化
.....1億2,692万円
- 福岡県警察篠栗合同庁舎(仮称)の建設に着手^新
.....9,831万円



子どもを安心して産み「育てる」ことができる地域社会づくり

■子ども・子育て支援の充実

- 不妊治療に対する支援を充実
.....9億2,352万円
[2月補正] 1億3,000万円
- 子ども医療費助成制度の補助対象を中学生まで拡大
.....55億6,734万円
- ネットトラブルに遭っている青少年の支援^新
.....[2月補正] 1,048万円
- 福岡県立大学を中心とした不登校児童生徒への社会的自立支援プログラムの策定^新
.....1,227万円



ピックアップ

待機児童の解消を推進^新

1億8,084万円

事業者が行う小規模保育などの整備や市町村が行う保育士確保の取り組みなどを支援するとともに、市町村の待機児童対策を支援するアドバイザーを派遣します。また、保育士からの相談対応などを行う「保育士・保育所支援センター(仮称)」を設置します。



● 将来の発展基盤の充実と安全・安心で災害に強い福岡県の実現 ●

■豪雨災害の復旧・復興、防災減災

- 日田彦山線沿線の地域振興を支援^新
.....1,420万円
- 流域治水を推進^新5,372万円
- 湛水による農業被害を軽減^新2億8,310万円

ピックアップ

豪雨災害からの復旧・復興

300億4,601万円 [2月補正] 111億2,343万円

平成29年7月九州北部豪雨以降、平成30年7月豪雨、令和元年7月、8月の大雨、令和2年7月豪雨と4年連続で大規模な災害に見舞われました。甚大な被害が発生した河川、道路などの早期復旧および災害防止を図ります。



▲平成30年7月豪雨 道路の復旧状況(飯塚大野城線)

■将来の発展基盤の充実

- 福岡・北九州空港を整備
.....56億6,022万円
- 福岡空港へのアクセスを強化^新
.....1億7,000万円

ピックアップ

北九州空港の貨物拠点化を推進

5億8,061万円

北九州空港の国際貨物取扱量の増加に対応するため、貨物上屋などの施設・機能の拡充を行います。引き続き、定期貨物便の誘致や集貨促進に取り組み、福岡・九州経済のさらなる発展を支える貨物拠点化につなげていきます。

